

令和4年度 第1回 沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会  
(モニタリング結果検証について)

1 開催日時

令和4年7月15日(金) 13:30~15:30

2 場所

糸満青少年の家研修室

3 出席者

(1) 委員

下地 イツ子 委員長 (沖縄県高等学校PTA連合会会長)  
平野 貴也 委員 (公立大学法人名桜大学教授)  
仲地 暁 委員 (学校法人佐藤学園ヒューマンキャンパス高等学校顧問)  
銘苅 幸多 委員 (銘苅マネジメントオフィス代表)  
三田井 裕 委員 (国立沖縄青少年交流の家・元所長)  
津久井 ルリ子 委員 (日本ボーイスカウト沖縄県連盟副コミッショナー)

(2) 事務局

教育庁生涯学習振興課長、管理班班長及び主査、社会教育班班長及び社会教育主事

4 検証事項

沖縄県立青少年の家6施設(名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣)の令和3年度実績モニタリング結果検証

5 検証内容

- (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか。
- (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
- (3) 利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。

6 検証結果

各施設の管理運営は、適切に実施されている。

7 各委員からの意見、質問等

意見等	回答
物価高騰が続くと、利用料金や人件費の増額も検討すべきではないか。	物価高騰等の特殊要因により運営に支障が出た場合は、検討していきたい。 しかし、現状として各施設とも収支が黒字となっており、そこまでには至っていない。

意見等	回答
<p>名護青少年の家の利用者意見においてW i - F i 環境を整えてほしいとあるが、他の施設は整っているのか。</p>	<p>他の施設は電波が届くので、施設の経費の中でW i - F i 環境を整えることができる。しかし、名護青少年の家については電波の届かない場所にあり、外部の工事が必要になる。</p>
<p>W i - F i が必要な理由は何か。</p>	<p>施設で研修するときに、対面（来場）型とオンライン型（Zoom）を組み合わせる実施することがある。そのときにW i - F i が必要となる。</p> <p>【他委員意見1】 ある施設でW i - F i 環境を整えたら、利用者の満足度が上がった。青少年の家もそういう時代だと思う。</p> <p>【他委員意見2】 青少年の家にW i - F i 環境を求めるものなのか。あっても良いとは思いますが、逆に無いことも含めて理解してもらい、宿泊体験してもらいたいものではないか。</p>
<p>生活する中でトイレと風呂場は重要である。名護青少年の家については、長年改善されていない。他の施設も含めて、早急にトイレの洋式化、ウォシュレット導入、多機能トイレ設置、性の多様化への対応など、補正予算を組んででもやるべきである。</p>	<p>名護青少年の家については、今年度で大規模改修の実施設計、次年度に改修工事を実施する予定であり、浴室やトイレの改善に取り組みたい。また、他の施設についても、改善に努めたい。</p>
<p>石川青少年の家は、新型コロナウイルスの影響により延期された学校の行事を優先するため、主催事業及び自主事業が実施されていない。石川青少年の家は施設が新しいため、利用者も多いと思われるが、今後、玉城青少年の家が改築されると、石川青少年の家の利用も減少すると思われる。今のうちに新規事業の立ち上げも検討しておかないと、間に合わないのではないかと危惧している。</p>	<p>毎年度、実施する前提で、事業を計画している。石川青少年の家については、実施予定だった事業が、実施できなくなったということである。毎年度、事業は実施する計画であるため、次年度も変化に富んだ事業を計画すると考えている。</p>

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立石川青少年の家	対象年度	令和3年度
------	-------------	------	-------

## 【目次】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	.....	2
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	.....	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数等		
2) 施設稼働率		
(2) 受付・接客		
(3) 広報		
(4) 情報管理		
(5) 職員研修の実施		
3. 主催事業	.....	5
4. 自主事業	.....	6
II. サービスの質の評価	.....	7
1. 受入事業		
2. 主催・自主事業		
III. サービスの安定性評価(財務状況)	.....	12
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	.....	14
1. 目標		
2. 評価結果		

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	県立石川青少年の家	対象年度	令和3年度
指定管理者	(公社)うるま市シルバー人材センター 指定期間:平成31年4月～令和6年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

## I. 履行確認

## 1. 維持管理業務

## (1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○	○	利用の都度、利用団体による清掃 週2～3回シルバー会員による清掃	業務日誌等書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも、職員による施設巡回・チェックを行い、環境美化に努めること。
〈定期清掃〉	○	○	貯水槽掃除 チリ回収(週2回)	契約書、報告書等書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも、利用状況等を勘案の上、計画的な実施に努めること。

## (2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		館内・施設内・登山道・下山道	巡回記録簿等確認	適正	プログラムで利用する登山道の整備等、適切に実施している。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	月次点検:2月毎1回 4/21、6/22、8/2、 10/5、12/14、2/15 年次点検:年1回 8/2	契約書、報告書等確認	適正	業者に整備点検を委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	定期点検:年2回 7/27、2/22	契約書、報告書等確認	適正	業者に整備点検を委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
簡易水道設備点検		○	定期点検:年1回 6/11	契約書、報告書等確認	適正	業者に整備点検を委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
浄化槽設備点検	—	—	—	—	—	—
ボイラー設備保守点検		○	定期点検:年2回 4/26、10/25	契約書、報告書等確認	適正	業者に整備点検を委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。
昇降機設備保守点検		○	月次点検:3月毎1回 4/12、7/16、10/22、2/7	契約書、報告書等確認	適正	業者に整備点検を委託し、適切に実施、処理されている。今後も継続し、指摘事項等があれば、所管課と調整の上、適切に対処すること。

## (3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	休所日以外17:00～8:30常駐1名 保安警備実施 休所日終日 常駐1名 保安警備実施	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも費用増加が見込まれるので、安心安全に配慮しつつ、実施方法を多方面から検討すること。

## (4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施。	○	○	計2件(86千円) 消化ポンプフート弁取替、 公用車メーター交換	完了届、請求書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも所管課との連携を図りながら、計画的な修繕に努めること。

## (5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 100千円 購入なし	-	-	-	-	-	建て替え時に備品を購入している。利用者の活動や施設運営を踏まえ、今後、必要な備品があれば所管課と連携を図りながら、計画的な整備に努めること。

## (6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 7/9実施(7/9消防へ報告) 11/11実施(11/11消防へ報告)	届出等確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。毎年の訓練であるので、マンネリ化しないよう、実施方法を工夫すること。
避難訓練	○		年2回実施 7/9実施(7/9消防へ報告) 11/11実施(11/11消防へ報告)	届出等確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。毎年の訓練であるので、マンネリ化しないよう、実施方法を工夫すること。

## (7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		令和3年度実績 106千円 各種法規、現金取扱所内 規程に基づき徴収	領収書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも、各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。
実費負担等徴収	○		令和2年度実績564千円 各種法規、現金取扱所内 規程に基づき徴収(薪、 キャンプファイヤー、シー ツ、ランドリー、教材費、 皿)	領収書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも、各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	(1)～(7)全ての項目で概ね適切な維持管理が行われている。 各種研修の受講や所内研修の実施、委託業務の仕様書・契約書等の見直しに取り組み、業務の質の向上及び費用の縮減に努めること。					
--------------------	--	--	--	--	--	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和2年度実績	事業計画 (目標値)	令和3年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
利用者実数	26,559人	23,750人	25,082人	94%	106%	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止及び事業の中止(5月23日～7月11日、7月22日～9月30日)や事業規模の縮小等により目標値には及ばなかった。その一方、日帰りの登山利用者が個人・団体とも大幅に増加した。
利用者延べ数	<b>28,468人</b>	<b>39,779人</b>	<b>27,416人</b>	96%	69%	
(利用者内訳)	学校教育	9,941人	21,668人	125%	57%	
	社会教育	82人	1,000人	0%	0%	
	その他	18,445人	17,111人	81%	88%	
利用者延べ数	37,681人	44,500人	41,763人	111%	94%	
(施設内訳)	宿泊室	1,909人	12,050人	245%	39%	
	研修室	5,816人	6,000人	122%	118%	
	体育館(プレイホール)	4,673人	6,000人	151%	118%	
	キャンプ場	0人	450人	-	0%	
	その他	25,283人	20,000人	22,956人	91%	115%
(利用団体数)	4,658	3,000	4,177	90%	139%	

※「利用者延べ数(施設内訳)」については、複数施設の利用者を施設ごとに計上しているため、「利用者延べ数(利用者内訳)」よりも多くなっている。

評価(①利用状況)	-
-----------	---

【評価基準 (①利用状況)】  
 目標値に対する達成率  
 S : 110%以上  
 A : 100%以上、110%未満  
 B : 80%以上、100%未満  
 C : 80%未満

2) 施設稼働率

	令和2年度実績	事業計画 (目標値)	令和3年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	239日	307日	223日	93%	73%	緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止(5月23日～7月11日、7月22日～9月30日)等があり、開所日数が計画比76%となった。
利用日数	239日	307日	223日	93%	73%	
利用率	100%	100%	100%	100%	100%	

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)	-
-----------	---

## 3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		朝礼及び月会議での情報共有	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。今後とも、定期・臨時会議を実施し、情報共有に努めること。常に利用者の立場に立った、誠意ある対応を心がけること。

## 4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○		定期的なホームページの更新、新聞・広報への掲載	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。HPの更新については施設写真等は全面的に更新が必要。より積極的な広報に努めること。

## 5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○	○	個人情報書類の管理、シュレッターの使用	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。今後も所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の意識の持続・向上に努めること。

## 6) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
業務仕様書に基づく職員研修の実施	○		屋外整備研修「刈払機・チェーンソー・安全講習」(年間4回) 登山研修会(年間6回) キャンプファイヤー指導研修(年間1回) 視聴覚機器研修(年間1回)	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。今後とも所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の技術・指導力向上に努めること。

## 3. 主催事業

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
初めてのキャンプ	○		4月17日～18日	家族	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
宿泊指導者研修会前期	○		5月8日	宿泊学習指導者	30人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
ホテルウォッチング	○		6月5日	家族	45人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
親子宿泊自然体験	○		7月17日～18日	親子	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
マリレジャー体験	○	○	7月25日	親子	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
宿泊指導者研修会後期	○		8月3日	宿泊学習指導者	30人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
子どもアドベンチャー	○		8月13日～15日	小学生4年～6年	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。

星空観察会	○		10月16日	家族	40人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
どんぐり工作	○		10月24日	家族、個人	25人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
オータムキャンプ	○		11月13日～14日	家族	20人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
母子・父子家庭キャンプ	○		3月5日～6日	家族	15人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
石川岳自然観察	○		3月13日	家族	20人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
計					-	-	-	実施0事業、中止12事業

## 4. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
春の石川岳登山	○		5月5日	成人	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
山の日・健康登山	○		8月10日	成人	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
ナイト登山	○		9月18日	中学生以上	20人	中止	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となった。
石川岳登山体験	○		11月21日	成人	20人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
カーサムーチー作り	○		12月18日	成人	15人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
歌碑めぐり	○		12月22日	家族、個人	15人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
歴史探訪4回シリーズ	○		1月12日・26日 2月9日・24日	成人	60人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
ふれあいグラウンドゴルフ大会	○		1月16日	シニア	40人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
災害対応プログラム	○		2月27日	親子	20人	中止	-	小学校宿泊学習受入の日程確保の為、中止となった。
わんぱく登山隊	○		3月19日	小1～小3	20人	17人	85%	熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、マスク着用を徹底することができない。距離をとる等して新型コロナウイルス感染対策を行った。家族内で濃厚接触者が出る等、キャンセルがあり計画を下回る実績となった。
計					20人	17人	85%	実施1事業、中止9事業

2. 運営業務 3. 自主事業 4. 主催事業 取組改善案	<p>受入停止期間を利用して、施設全体の整備や安全対策に取り組んでいる。初めて施設を利用する人や登山者が依然増加しているため、利用者の動線や安全に配慮が必要である。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない事業や小学校の宿泊学習受入の日程確保の為、中止となる事業が多数あった。今後は、コロナ対策を十分に行った上で実施可能な事業を検討することが求められる。また、小学校宿泊学習受入を優先して事業を中止する場合は、関係者の理解が得られるような説明に努めること。</p>
--	---



## II. サービスの質の評価

## 1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者自己評価	現状分析・課題	
	令和2年度評価	目標	令和3年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% ・とても良い83%(95票) ・良い17%(20票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・新しくきれいで、感染対策もていねいにして下さっていたので感謝しています。 ・大研修室の大型プロジェクターはとても見やすく、説明も分かりやすかった。 ・とても安心安全に使用できました。 (悪い意見) ・なし	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い82%(84票) ・良い18%(19票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・キャンプファイヤーも雨天でもできるのでよかった。 ・プロジェクター3面あって、充実してる。建物も新しく、きれいで使いやすい!! ・清潔に保たれていて使いやすい。 (悪い意見) ・なし	S	専門職員で安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。またシルバー会員にて適宜清掃・整備も実施している。	・職員のみならずシルバー会員も参加して安全点検をこまめに行っている。 ・今後も定期巡回を行い、危険箇所や修繕箇所の早期把握に努めること。
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% ・とても良い87%(27票) ・良い13%(4票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・暖房もきかせてもらえてすごしやすかったです。 (悪い意見) ・なし	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い84%(32票) ・良い16%(6票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・空調もありとても快適でした。 ・感染対策がしっかりしていて、安心して使用することができました。 ・子ども達が楽しんで就寝できる2Fベッド、改築した部屋、全て良い。 (悪い意見) ・なし	S	専門職員にて安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。またシルバー会員にて適宜清掃・整備も実施している。	・安全点検をこまめに行い、今後も利用者が宿泊しやすい環境づくりを心がけ除菌作業も徹底している。 ・所管課と連携を図り、計画的な修繕・備品購入に努めること。
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について 〈満足度〉100% ・とても良い75%(68票) ・良い25%(23票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・新しく気持ちよく使える。 ・清掃が行き届いていた。 ・コロナ対策が、きちんとされていて安心して利用できた。 (悪い意見) ・なし	〈満足度〉90%	〈満足度〉98.9% ・とても良い75%(67票) ・良い24%(21票) ・普通1%(1票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・常に清潔で石けんやハンドソープが準備がされていて助かります。 ・感染対策がしっかりしていて、安心して使用することができました。 ・コロナ対策での着替えとシャワーが通し番号で分かりやすかったです。 (悪い意見) ・シャワーの水圧が弱く、洗うのに時間がかかったので、もう少し強いとよい。	S	専門職員にて、安全点検・整備を実施している。水圧が弱いと言う声があったので調整(水圧を強くした。)をした。今後も目を配り適宜対応したい。	・今後も清掃をこまめに行い、衛生面にも十分注意を払うこと。 ・また、改善要望にも対応済みである。 ・今後も利用者が利用しやすい施設・設備の維持管理に努めること。
維持管理業務	食堂の施設・設備について 〈満足度〉100% ・とても良い82%(23票) ・良い18%(5票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・ソーシャルディスタンスも保たれて、キレイでよかったです。 ・間隔空けてくれていて良かった。 ・スタッフの対応も大変良かった。 (悪い意見) ・なし	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い88%(29票) ・良い12%(4票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票) (良い意見) ・きれいに整備されており、とても満足です。 ・感染対策がしっかりしていて、安心して使用することができました。 ・全てが見通せる造りとなっていて行動がしやすかったです。 (悪い意見) ・なし	S	食堂職員にて、安全点検・整備を実施している。今後も目を配り適宜対応したい。	今後も衛生面にも注意を払い、今後も利用者が利用しやすい設備管理を心がけること。

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		令和2年度評価	目標	令和3年度評価			
運 営 業 務	食堂の提供 するメニュー について	〈満足度〉100% ・とても良い76%(22票) ・良い24%(7票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100% ・とても良い72%(28票) ・良い28%(11票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	利用団体の要 望に応え柔軟に 対応している。	今後も食堂業者 と連携の上、利 用者が満足でき るメニューを提 供できるよう、工 夫・改善を心が けること。
		(良い意見) ・3食とも子どもたち美味し かったと言っていました。 ・おにぎりのおかわり分まで 用意していただき、ありがとう ございました。 ・バランスが考えられて良 かったですが、子ども達は苦 手な子が多かったです。  (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・味、量、バランスもとてもよかったです。 ・万人がおいしいメニューで子ども達も 大変よろこんでいました。 ・アレルギー対応も丁寧に対応してい ただき、児童も喜んでいました。  (悪い意見) ・なし			
運 営 業 務	施設が提 供する活 動プログラ ムについて	〈満足度〉100% ・とても良い90%(63票) ・良い10%(7票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100% ・とても良い83%(65票) ・良い17%(13票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	受入業務対応 で利用団体の要 望に応え柔軟に 対応している。	今後も安全対策 を十分に行い、 職員同士で研 鑽を積みながら アイデアを出し 合い、プログラ ムの改善に努め ること。
		(良い意見) ・雨の中の登山ではありまし たが、歩きやすくなっていたり、虫(シリケンイモリ)も沢山 いて、子どもにとっても大人 にとっても楽しめるプログラム でした。 ・登山のガイドさんがとても好 評でした。 ・説明も大変分かりやすくス ムーズに作業できました(野 外炊飯)。  (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・登山に参加できない児童もどんぐり工 作ができ満足でした。 ・ナイトウォークや野外炊飯体験は、子 ども達の記憶に刻まれました。 ・安全面を配慮しながら、ガイドをしてく れました。ありがとうございます。植物や 昆虫の説明も聞いてみたいと思いま した。 (悪い意見) ・なし			
運 営 業 務	電話や窓 口での対 応、プロ グラムの指 導について	〈満足度〉100% ・とても良い84%(81票) ・良い16%(15票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100% ・とても良い88%(83票) ・良い12%(11票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	受入業務対応 で利用団体の要 望に応え柔軟に 対応している。	利用者からの満 足度は高い。今 後も、常に利用 者の立場に立 ち、誠意ある対 応を心がけるこ と。
		(良い意見) ・いつも丁寧な対応に感謝で す。 ・細かく、丁寧に指導して下さ り、スムーズであった。 ・わかりやすく丁寧に対応し ていただき感謝です。ありが とございました。  (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・急な変更や質問にも丁寧に 応えていただきました。 ・事前の連絡でも細かい配慮が あり、助かりました。 ・実物を使った分かりやすい説 明と、心温かい対応でした。  (悪い意見) ・なし			

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		令和2年度評価	目標	令和3年度評価			
運営 業務	施設の 利用料金に ついて	〈満足度〉100% ・とても良い77%(72票) ・良い23%(22票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100% ・とても良い84%(71票) ・良い16%(14票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	概ね良好であ る。	・利用料金が安 いだけでなく、 施設内の清掃 状況、安全管 理、職員の対応 などが満足度が を高める重要な 要素である。 ・今後も利用し たくなる料金設 定に努めるとも に、サービス低 下にならないよ う心がけること。
		(良い意見) ・利用料金も十分よいです。 ・適切  (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・免除申請書提出で無料で利用でき、う れしいです。 ・全ての料金、とても良かったです。 ・利用しやすい料金だと感じました。  (悪い意見) ・なし			
運営 業務	食事料金 について	〈満足度〉100% ・とても良い79%(31票) ・良い21%(8票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉 90%	〈満足度〉100% ・とても良い75%(39票) ・良い25%(13票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	S	概ね良好であ る。	・食堂業者と連 携の上、今後も 利用者が満足、 納得できるようメ ニューを工夫す るなど適切な料 金設定に努める こと。
		(良い意見) ・適切  (悪い意見) ・なし		(良い意見) ・食事の量・メニューが小学生にととも 合っていました。 ・とても有難い料金でした。  (悪い意見) ・なし			

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)  
ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準(②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S:90%以上

A:80%以上、90%未満

B:70%以上、80%未満

C:70%未満

## II. サービスの質の評価

## 2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和2年度評価	目標	令和3年度評価			
運営業務 (主催・自主事業)	<p>事前の広報について</p> <p>〈満足度〉99.1%  ・とても良い53%(57票)  ・良い46%(49票)  ・普通0%(0票)  ・悪い1%(1票)</p> <p>(良い意見)  ・行きたいので、ホームページを毎週チェックしている。  ・分かりやすい表示でした。前もって広報してよかったです。  ・年間の予定がホームページに載っているので予定がとれやすい。新聞とHPから情報が得られてよかったです。</p> <p>(悪い意見)  ・スケジュールがもう少し詳しくあるともっと良かった。</p>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉%  ・とても良い0%(0票)  ・良い0%(0票)  ・普通0%(0票)  ・悪い0%(0票)</p> <p>(良い意見)</p> <p>(悪い意見)</p>	-	<p>新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない事業や小学校の宿泊学習受入の日程確保の為、中止となる事業が多数あった。その為アンケートの対象が一件もなかった。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で延期になった小学校の宿泊学習や中学・高校のリーダー研修の受入ため、ほとんどの主催・自主事業が中止となった。事業の代替日の確保に努めること。</p>
運営業務 (主催・自主事業)	<p>電話や窓口の対応について</p> <p>〈満足度〉100%  ・とても良い85%(76票)  ・良い26%(27票)  ・普通0%(0票)  ・悪い0%(0票)</p> <p>(良い意見)  ・質問のため、何度もTELLしたが、毎回丁寧に教えてもらった。  ・親切な対応でした。とても親しみやすく対応して頂きました。  ・とても丁寧な対応で安心しました。</p> <p>(悪い意見)  ・なし</p>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉%  ・とても良い0%(0票)  ・良い0%(0票)  ・普通0%(0票)  ・悪い0%(0票)</p> <p>(良い意見)</p> <p>(悪い意見)</p>	-	<p>新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない事業や小学校の宿泊学習受入の日程確保の為、中止となる事業が多数あった。その為アンケートの対象が一件もなかった。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で延期になった小学校の宿泊学習や中学・高校のリーダー研修の受入ため、ほとんどの主催・自主事業が中止となった。事業の代替日の確保に努めること。</p>
運営業務 (主催・自主事業)	<p>事業の内容について</p> <p>〈満足度〉100%  ・とても良い80%(294票)  ・良い20%(72票)  ・普通0%(0票)  ・悪い0%(0票)</p> <p>(良い意見)  ・ダッチオープンでの料理、GOOD！山登りも満喫できた。  ・ドングリ工作だけでなく、山の散策での心配り素敵だなと思いました。  ・大変貴重な体験ができた。</p> <p>(悪い意見)  ・なし</p>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉%  ・とても良い0%(0票)  ・良い0%(0票)  ・普通0%(0票)  ・悪い0%(0票)</p> <p>(良い意見)</p> <p>(悪い意見)</p>	-	<p>新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない事業や小学校の宿泊学習受入の日程確保の為、中止となる事業が多数あった。その為アンケートの対象が一件もなかった。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で延期になった小学校の宿泊学習や中学・高校のリーダー研修の受入ため、ほとんどの主催・自主事業が中止となった。事業の代替日の確保に努めること。</p>
運営業務 (主催・自主事業)	<p>講師の進め方について</p> <p>〈満足度〉100%  ・とても良い84%(96票)  ・良い16%(18票)  ・普通0%(0票)  ・悪い0%(0票)</p> <p>(良い意見)  ・段取りも良く、先生方のフォローでゆっくり一息の時間も確保して頂き、程よい疲れ具合でした。  ・わかりやすく丁度時間の進み方で段取りも良かった。子供たちへの言葉かけもやさしく場面に応じてありがとうございました。  ・子ども達との関わり方が親としても勉強になりました。</p> <p>(悪い意見)  ・なし</p>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉%  ・とても良い0%(0票)  ・良い0%(0票)  ・普通0%(0票)  ・悪い0%(0票)</p> <p>(良い意見)</p> <p>(悪い意見)</p>	-	<p>新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない事業や小学校の宿泊学習受入の日程確保の為、中止となる事業が多数あった。その為アンケートの対象が一件もなかった。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で延期になった小学校の宿泊学習や中学・高校のリーダー研修の受入ため、ほとんどの主催・自主事業が中止となった。事業の代替日の確保に努めること。</p>

運営業務 (主催・自主事業)	参加費について	〈満足度〉100% ・とても良い76%(87票) ・良い24%(27票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉% ・とても良い0%(票) ・良い0%(0票) ・普通0%(0票) ・悪い0%(0票)	-	新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない事業や小学校の宿泊学習受入の日程確保の為、中止となる事業が多数あった。その為アンケートの対象が一件もなかった。	新型コロナウイルスの影響で延期になった小学校の宿泊学習や中学・高校のリーダー研修の受入ため、ほとんどの主催・自主事業が中止となった。事業の代替日の確保に努めること。
		(良い意見) ・気軽に参加しやすい費用でした。格安で良いと思う。 ・色々用意して下さったのに、安すぎです。ありがとうございます。 ・良心的 (悪い意見) ・なし	(良い意見) (悪い意見)				
1. 受入事業 2. 主催・自主事業	1. 受入事業 〈満足度〉100% 2. 主催・自主事業 〈満足度〉99.9% 総合評価 〈満足度〉99.9%	〈満足度〉90%	1. 受入事業 〈満足度〉99.8% 2. 主催・自主事業 〈満足度〉- 総合評価 〈満足度〉99.8%	評価 (②満足度) -	利用者から高評価を受けている。今後とも高評価をいただけるよう、施設職員一同、研鑽に励む。	受入事業については利用者から好評価を得ており、適切な対応が来ている。今後とも安心安全に事業に参加できるよう努めること。	
総合評価 (各評価項目の平均)							

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)  
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

1. 受入事業 2. 主催・自主事業	新型コロナウイルスの影響で受入事業や主催・自主事業を計画通りにできない状況となっている。その中で、安全面で利用者のニーズに応えることができた。今後も改善要望があれば真摯に受け止め改善していくこと。 主催・自主事業を精選せざるを得ない状況であるが、参加者が満足いくよう努めていくこと。
II. サービスの質の評価 取組改善案	

## Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

## 1. 事業収支

## (1) 収入

単位:千円

収入項目	令和2年度実績	事業計画	令和3年度実績	前年比	計画比	特記事項
計	221	3,600	106	48%	3%	
利用料金収入	宿泊室	132	2,600	40	30%	2%
	キャンプ場	0	200	0	-	0%
	研修室及び訓練室	41	400	27	66%	7%
	プレイホール(体育館)	48	400	39	81%	10%
指定管理料	41,143	41,143	41,143	100%	100%	
計	590	3,500	564	96%	16%	
自主事業収入	主催事業収入	117	500	0	0%	0%
	自主事業収入	31	500	3	10%	1%
	事業収入その他(薪代・シーツ代等)	442	2,500	561	127%	22%
その他収入(自販機電気料等)	135	200	140	104%	70%	
合計(A)	42,089	48,443	41,953	100%	87%	
(現状分析・課題)						
新型コロナウイルスの影響で、宿泊利用者のキャンセルや宿泊から日帰りの研修への変更が多数あったため利用料金収入が減少した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止や小学校の宿泊学習受け入れの日数確保の為、主催・自主事業を中止したことにより、事業収入も減少した。						

## (2) 支出

単位:千円

支出項目	令和2年度実績	事業計画	令和3年度実績	前年比	計画比	特記事項
人件費	23,453	24,274	23,502	100%	97%	
賃金	0	0	0	-	-	
報償費	94	200	0	0%	0%	
旅費	6	374	27	450%	7%	
計	4,002	7,548	4,017	100%	53%	
需用費	消耗品費	794	1,686	759	96%	45%
	燃料費	129	150	165	128%	110%
	印刷製本費	84	100	92	110%	92%
	光熱水費	2,736	5,112	2,915	107%	57%
	修繕料	259	500	86	33%	17%
	その他	0	0	0	-	-
計	446	526	482	108%	92%	
役務費	通信運搬費	250	276	263	105%	95%
	手数料	69	100	69	100%	69%
	損害賠償保険料	116	135	128	110%	95%
	火災保険料	0	0	0	-	-
	自動車保険料	11	15	22	200%	147%
	その他	0	0	0	-	-
委託料	10,267	10,851	9,911	97%	91%	
使用料及び賃借料	687	2,173	810	118%	37%	
備品購入費	0	100	0	-	0	
負担金	15	75	12	80%	16%	
間接経費	0	0	0	-	-	
計	2,547	2,322	2,504	98%	108%	
公課費	消費税相当額分	2,449	2,267	2,443	100%	108%
	その他公課費	98	55	61	62%	111%
その他	0	0	0	-	-	
合計(B)	41,517	48,443	41,265	99%	85%	
(現状分析・課題)						
新型コロナウイルスの影響による利用者の減少に伴い、光熱水費等の減少が続いている。今後ともサービスの質の維持向上を図りつつ、費用の縮減に努めること。						

## 2. 経営分析指標

評価指標	令和2年度実績	事業計画	令和3年度実績	前年比	計画比	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B)) (単位:千円)	572	0	688	120%	#DIV/0!	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	1.4%	0.0%	1.6%	121%	#DIV/0!	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	0.5%	7.4%	0.3%	48%	3%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	56.5%	50.1%	57.0%	101%	114%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	24.7%	22.4%	24.0%	97%	107%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数) (単位:円)	1,458	1,218	1,505	103%	124%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数) (単位:円)	1,445	1,034	1,501	104%	145%	
(現状分析・課題)						
新型コロナウイルスの影響で利用者が減少したことより、利用者あたり管理コストの増大が続いているが、収益率は1%台で概ね計画どおりの						

評価(③財務状況)

-

【評価基準 (③財務状況)】  
 収益率 (事業収支/収入合計)  
 A : 0%以上  
 B : -5%以上、0%未満  
 C : -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	<p>今後とも、新規利用者獲得及びリピーター獲得により更なる利用者増を図り、施設効果を最大限発揮させること。</p> <p>また、コロナ禍において利用料金収入及び事業収入の改善は容易ではないが、感染症対策を徹底した上で主催・自主事業の実施・充実やコロナ後の利用者増加へつなげる取り組みの検討が必要である。</p> <p>今後とも、施設利用者のための環境作りに向けた執行に努めること。</p>
----------------------------------	---

## 【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
成果指標	①利用状況	利用者数	40,000人	40,224人	40,449人	40,676人
	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
財務指標	③財務状況	収益率	0%	0%	0%	0%

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和2年度実績	事業計画(目標値)	令和3年度実績	令和4年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和4年度目標値
					前年比	計画比				
成果指標	①利用状況	利用者数	28,468人	39,779人	27,416人	96%	69%	-	<p>緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止及び事業の中止(5月23日～7月11日、7月22日～9月30日)や事業規模の縮小等により目標値には及ばなかった。その一方、日帰りの登山利用者が個人・団体とも大幅に増加した。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得ない事業や小学校の宿泊学習受入の日程確保の為、中止となる事業が多数あった。今後は、コロナ対策を十分に行った上で実施可能な事業を検討することが求められる。また、小学校宿泊学習受入を優先して事業を中止する場合は、関係者の理解が得られるような説明に努めること。</p>	40,000人
	②満足度	満足度	99.9%	90.0%	99.8%	100%	111%			<p>受入事業については利用者から好評価を得ており、適切な対応が来ている。今後も安心安全に事業に参加できるよう努めること。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で受入事業や主催・自主事業を計画通りにできない状況となっている。その中で、安全面で利用者のニーズに応えることができた。今後も改善要望があれば真摯に受け止め改善していくこと。</p> <p>主催・自主事業を精選せざるを得ない状況であるが、参加者が満足いくよう努めていくこと。</p>
財務指標	③財務状況	収益率	1.4%	0.0%	1.6%	121%	-	-	<p>新型コロナウイルスの影響で利用者が減少したことより、利用者あたり管理コストの増大が続いているが、収益率は1%台で概ね計画どおりの実績になった。</p>	0%
活動指標	④重点取組事項	研修施設の充実(オンライン会議の提供等)・宿泊施設の効率的な除菌作業	冒険コース点検(15回)対策(13回)ナイトウォークコース点検(13回)対策(4回)	研修施設の充実(オンライン会議の提供等)・宿泊施設の効率的な除菌作業	第1・第2・第3研修室(オンライン会議可能)・宿泊施設消毒作業短縮(20分)	-	-	-	<p>目標を概ね達成。コロナ禍でオンライン会議ができる研修室が必要となっている。利用者のニーズに応えることができた。</p> <p>WITHコロナとして、利用者が安心安全に研修を行えるようにする。今後も設備の充実・整備・点検に努めること。</p>	登山道点検(10回)キャンプ場点検(10回)ナイトウォークコース点検(10回)
総合評価		<p>緊急事態宣言を踏まえた県対処方針に基づいた利用者受入停止により利用者数など目標値に届かないものもあったが、施設の管理は適正に行われている。サービスにおいても利用者の満足度は高く、財務状況についても収益率0%以上を維持しているため、指定管理者による施設の管理運営は適切に行われている。</p>								



## 【評価基準】

## ①利用状況

目標値に対する達成率

S：110%以上

A：100%以上、110%未満

B：80%以上、100%未満

C：80%未満

## ②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S：90%以上

A：80%以上、90%未満

B：70%以上、80%未満

C：70%未満

## ③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A：0%以上

B：-5%以上、0%未満

C：-5%未満

## ④重点取組事項

目標に対する評価

S：目標を大きく上回る

A：目標を概ね達成

## 【総合評価基準】

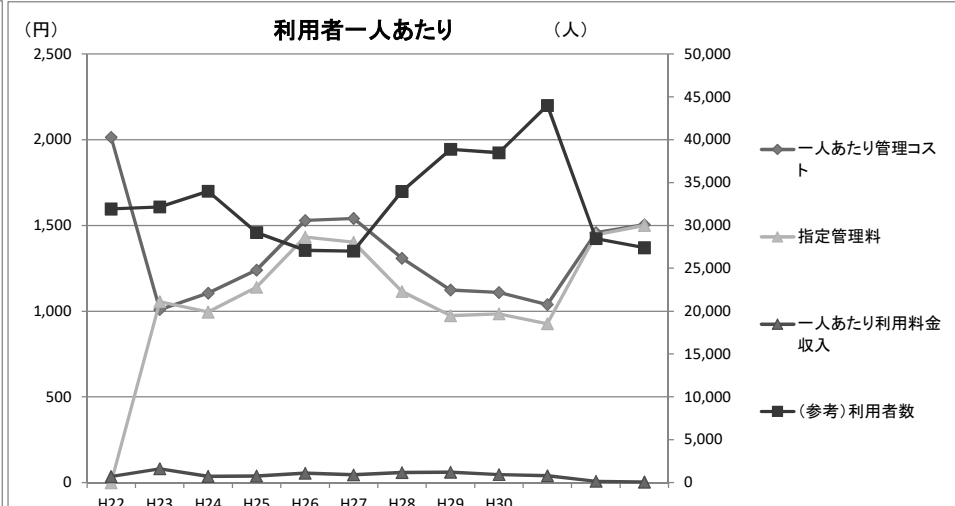
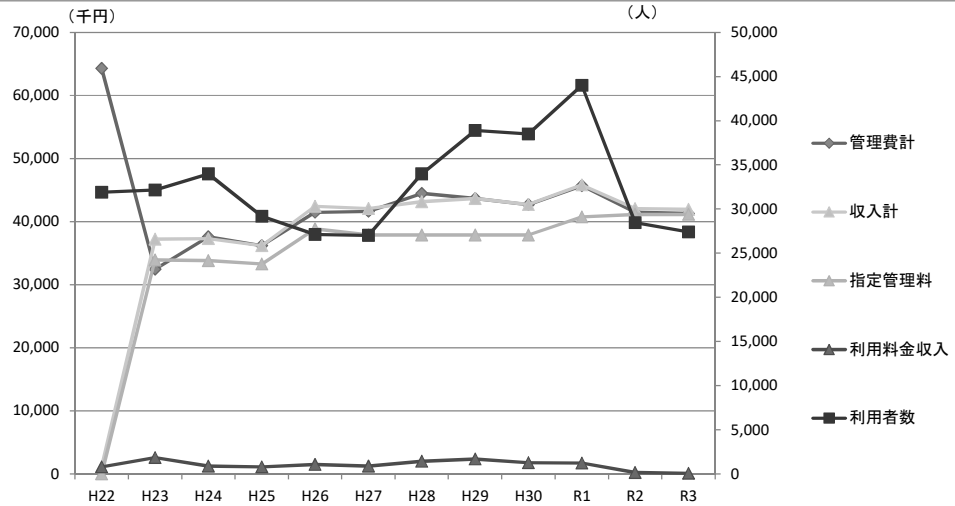
	総合評価基準
S	40点以上 かつ各評価項目において C評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】	②	③	④	
利用状況	満足度	財務状況	重点 取組事項	
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

施設名称: 沖縄県立石川青少年の家

指標	単位	直営										指定管理													
		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4				
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39,118	39,337	39,557	39,779	39,779			
		実績	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31,916	32,165	33,991	29,177	27,115	27,014	33,974	38,900	38,498	44,000	28,468	27,416	-
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98.4%	111.9%	72.0%	68.9%	-	-	-
		H22比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101%	107%	91%	85%	85%	106%	122%	121%	138%	89%	86%	-
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	33,937	33,817	33,272	38,851	37,887	37,887	37,887	37,887	40,769	41,143	41,143	-		
	原負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	104.5%	90.0%	91.9%	93.7%	91.0%	85.2%	86.7%	88.7%	89.2%	99.1%	99.7%	-		
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	1,117	2,603	1,254	1,125	1,505	1,240	2,008	2,362	1,790	1,740	221	106	-		
	利用率(収入/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	7.0%	3.4%	3.1%	3.5%	2.9%	4.7%	5.4%	4.2%	3.8%	0	0	-		
	事業収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	21	113	30	201	2,767	3,118	3,311	2,877	3,136	590	564	-		
	その他収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	643	2,141	1,760	1,885	199	140	126	158	169	135	140	-		
	収入計	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	1,117	37,204	37,325	36,187	42,442	42,093	43,153	43,686	42,712	45,814	42,089	41,953	-		
	管理費計	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	64,308	32,466	37,594	36,187	41,464	41,618	44,482	43,686	42,697	45,690	41,517	41,265	-		
	収支	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-63,191	4,738	-269	0	978	475	-1,329	0	15	124	572	688	-		
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-5657.2%	12.7%	-0.7%	0.0%	2.3%	1.1%	-3.1%	0.0%	0.3%	1.4%	1.6%	-	-		
	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	-	-	-	-	2,015	1,009	1,106	1,240	1,529	1,541	1,309	1,123	1,109	1,038	1,458	1,505	-		
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1,055	995	1,140	1,433	1,402	1,115	974	984	927	1,445	1,501	-		
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	-	-	-	-	0	81	37	39	56	46	59	61	46	40	8	4	-		

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

令和2、3年度	利用者数及び利用料金収入の減については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため。
H30年度	利用者数の減については、その他利用者の減による減。
H29年度	改築に伴う利用者の増加。改築が完了し、年間通して施設全域利用可能(改築関係)。
H28年度	改築に伴う利用者の増加。2月よりキャンプ場利用可能(改築関係)。
H27年度	利用者数の減については、その他利用者の減による減。9月より新本館利用開始(改築関係)。

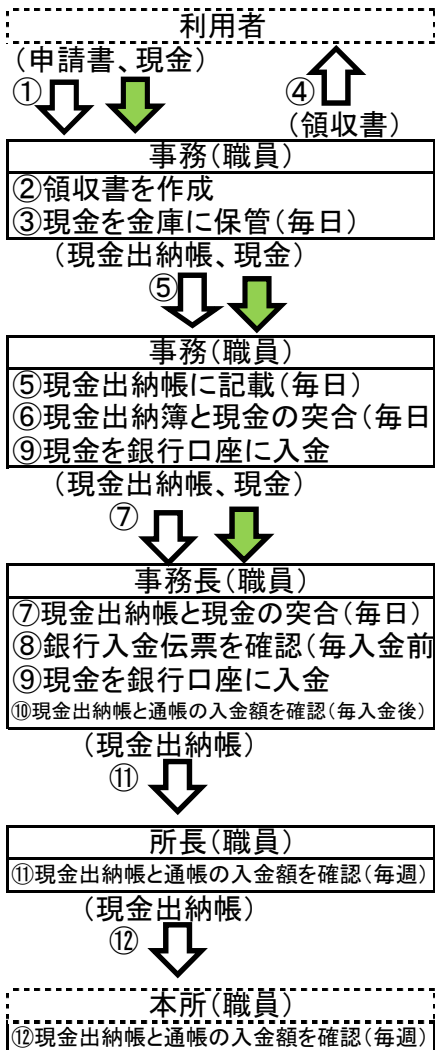
目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方などを記載

R2年度	改築されたこと及び施設の規模を考慮してR4年度までに40,000人の利用を目標とする
R3年度	同上
R4年度	同上

料金徴収フロー図

利用料金の名称	県立石川青少年の家 施設利用料金	施設の名称	県立石川青少年の家
---------	---------------------	-------	-----------

フロー図	利用料金の種類と金額																							
<p> <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> …… 職員等  <span style="border: 1px dashed black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> …… 職員等以外  <span style="border: 1px solid black; width: 10px; height: 10px; display: inline-block; transform: rotate(90deg); vertical-align: middle;"></span> …… 書類等の流れ  <span style="border: 1px solid green; width: 10px; height: 10px; display: inline-block; transform: rotate(90deg); vertical-align: middle;"></span> …… 現金の流れ                 </p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宿泊室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき320円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき630円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャンプ場</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき260円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修室及び訓練室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1室1時間につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1室1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プレイホール (大研修室・体育館)</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1時間につき730円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考)</p> <p>1 「児童及び生徒」とは、就学前の幼児及び小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒その他これらに準ずる者をいい、「一般及び学生」とは、「児童及び生徒」に該当しない者をいう。</p> <p>2 研修室及び訓練室並びにプレイホールに係る基準額は、これらの施設を利用する団体(利用者が個人である場合にあつては、当該個人)を単位とする。</p> <p>※利用料金の減免については、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定めるところによる。</p>	区分		利用料金額	宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円	一般及び学生	1人1泊につき630円	キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円	一般及び学生	1人1泊につき260円	研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円	一般及び学生	1室1時間につき370円	プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円	一般及び学生	1時間につき730円
区分		利用料金額																						
宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円																						
	一般及び学生	1人1泊につき630円																						
キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円																						
	一般及び学生	1人1泊につき260円																						
研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円																						
	一般及び学生	1室1時間につき370円																						
プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円																						
	一般及び学生	1時間につき730円																						



- ① 事務職員が利用者から申請書と現金を受取る。
- ② 事務職員は領収書を作成。
- ③ 現金を金庫に保管。
- ④ 事務職員は利用者へ領収書を渡す。
- ⑤ 事務職員は現金出納帳に記載する
- ⑥ 事務職員は現金出納帳と現金を突合をする。(毎日)
- ⑦ 事務長は現金出納帳と現金の突合をする。(毎日)
- ⑧ 事務長は銀行入金前に銀行入金伝票を確認(毎入金前)
- ⑨ 事務職員・事務長は現金を口座に入金(毎週)
- ⑩ 事務長は現金出納帳と通帳の入金額を確認(毎入金後)
- ⑪ 所長は現金出納簿と通帳の入金額を確認(毎週)
- ⑫ 本所職員は現金出納帳と通帳の入金額を確認(毎週)

労働条件等自主点検表

施設名	沖縄県立石川青少年の家
指定管理者名	公益社団法人うるま市シルバー人材センター

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所には○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果																								
<p><b>1 労働条件の明示</b> 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。))については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)第15条]</p>	<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</td> <td style="width: 15%;">労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</td> <td style="width: 15%;">労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</td> <td style="width: 15%;">労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</td> <td style="width: 15%;">労働契約締結時には明示していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>(3～5については、改善が必要です)</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない	①	2	3	4	5														
就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない																					
①	2	3	4	5																					
<p><b>2 就業規則</b> 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。))等、労働条件の具体的細目を定めた規則)を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p>	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 15%;">常時使用する労働者は10人未満である。</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">常時使用する労働者が10人以上である</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</td> <td style="width: 15%;">作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</td> <td style="width: 15%;">作成してあるが、監督署に届け出ていない</td> <td style="width: 15%;">作成していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">②</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p>(3～5については、改善が必要です)</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である				作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない	1	②	3	4	5										
常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である																								
	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない																					
1	②	3	4	5																					
<p><b>3 所定休日</b> 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">週休2日制</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">週休1日制</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">完全(毎週)</td> <td style="text-align: center;">月3回</td> <td style="text-align: center;">隔週</td> <td style="text-align: center;">月1～2回</td> <td style="text-align: center;">週1日</td> <td style="text-align: center;">4週4日</td> <td style="text-align: center;">4週3日以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>(7については、改善が必要です)</p>	週休2日制			週休1日制		その他	完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下	①	2	3	4	5	6	7				
週休2日制			週休1日制		その他																				
完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下																			
①	2	3	4	5	6	7																			

4 年次有給休暇  
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断  
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。  
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金  
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

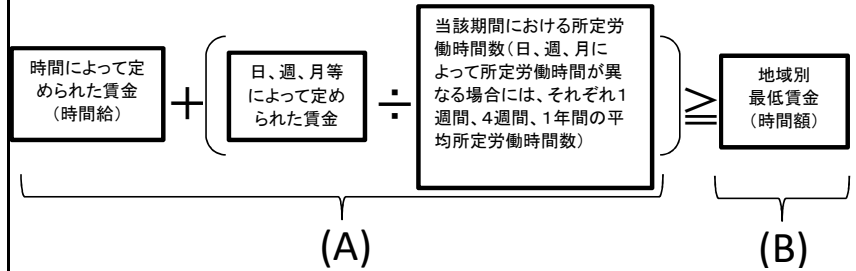
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金  
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

※時間外労働、休日労働が発生した場合は、振替休日に対応している。

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

## 8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険 加入従業員数	うち雇用保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	8	8	

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	再就職支援とする

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

## 9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険 加入従業員数	うち健康保険 未加入従業員数	うち厚生年金保険 加入従業員数	うち厚生年金保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	8	8	0	8	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	厚生年金基金に加入することにより年金の上積みを図る

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。